

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成26年7月24日(2014.7.24)

【公表番号】特表2013-534467(P2013-534467A)

【公表日】平成25年9月5日(2013.9.5)

【年通号数】公開・登録公報2013-048

【出願番号】特願2013-514385(P2013-514385)

【国際特許分類】

B 0 1 J 20/02 (2006.01)

B 0 1 D 53/14 (2006.01)

A 2 3 L 3/3436 (2006.01)

A 6 1 J 1/05 (2006.01)

A 6 1 J 1/03 (2006.01)

【F I】

B 0 1 J 20/02 A

B 0 1 D 53/14 B

A 2 3 L 3/3436

A 6 1 J 1/00 3 1 3 J

A 6 1 J 1/00 3 7 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成26年6月4日(2014.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 鉄と、

(b) クリノプチロライトとチャバサイトとから成る群の少なくとも 1 つから選択されたゼオライトと、
を含む酸素吸収剤。

【請求項 2】

上記ゼオライトが、2 種以上のゼオライトの混合物であることを特徴とする、請求項 1 に記載の酸素吸収剤。

【請求項 3】

グリセリンをさらに含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の酸素吸収剤。

【請求項 4】

活性炭をさらに含むことを特徴とする、請求項 3 に記載の酸素吸収剤。

【請求項 5】

水をさらに含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の酸素吸収剤。

【請求項 6】

上記鉄が、スポンジ鉄、電解還元鉄、および焼きなました鉄とから成る群から選択されることを特徴とする、請求項 5 に記載の酸素吸収剤。

【請求項 7】

炭素をさらに含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の酸素吸収剤。

【請求項 8】

上記炭素がココナッツ由来の炭素を含むことを特徴とする、請求項 6 に記載の酸素吸収

剤。

【請求項 9】

容器中の物質を、酸素吸収剤と気体接触させる工程を備え、この酸素吸収剤が、

(a) 鉄と、

(b) クリノプチロライトとチャバサイトとから成る群の少なくとも 1 つから選択されたゼオライトと、

を含む酸素吸収方法。

【請求項 10】

上記ゼオライトが、2 種以上のゼオライトの混合物であることを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

グリセリンをさらに含むことを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

活性炭をさらに含むことを特徴とする、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

水をさらに含むことを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 14】

上記鉄が、スポンジ鉄、電解還元鉄、および焼きなました鉄とから成る群から選択されることを特徴とする、請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】

炭素をさらに含むことを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 16】

上記物質が食品であり、上記容器が食品パッケージであることを特徴とする、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 17】

上記容器がチューブであり、上記物質が人の血液であることを特徴とする、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 18】

上記物質が医薬品であり、上記容器が医薬品パッケージであることを特徴とする、請求項 15 に記載の方法。